

科 目		必・選	担 当 教 員		学年・学科			単位数	授 業 形 態				
環境都市工学通論 (Survey of Civil Engineering)		必	大久保 俊治		1 年生 環境都市工学科			1	半期 週 2 時間				
授業概要		・建設系技術者への夢をもつべく、下記のような授業により、環境都市工学の使命を認識し、修得させる。 ・各テーマについて自ら調べ学習させる。											
到達目標		①環境都市工学の枠組みと各テーマの概要が理解できる。(A) ②テーマについてインターネットや資料を調べて適切に回答できる。(A)											
評価方法		基本的に定期試験（70%），演習・レポート等（30%）で評価する。 合計60点以上の評価で合格とする											
教科書等		環境・都市システム系 教科書シリーズ 1 シビルエンジニアリングの第一歩，澤孝平他，コロナ社											
内 容									学習・教育目標				
第 1 週	シラバスの説明，環境都市工学とは							A					
第 2 週	環境都市工学科卒業後の仕事							A					
第 3 週	橋梁							A					
第 4 週	〃							A					
第 5 週	河川							A					
第 6 週	〃							A					
第 7 週	地盤							A					
第 8 週	〃							A					
第 9 週	建設材料							A					
第10週	〃							A					
第11週	都市計画							A					
第12週	〃							A					
第13週	環境問題							A					
第14週	〃							A					
第15週	建設技術に関わる資格							A					
第16週													
第17週													
第18週													
第19週													
第20週													
第21週													
第22週													
第23週													
第24週													
第25週													
第26週													
第27週													
第28週													
第29週													
第30週													
(特記事項)			JABEEとの関連										
			JABEE	a	b	c	d1	d2a)d)	d2b)c)	e	f	g	h
			本校の学習	A	A	C-1	C-1	C-2	B	B	D	C-3	B
			・教育目標	◎									

1. 合格ラインについて、特に記載の無いものは、60点以上を合格とします。

2. 定期試験について、特に記載の無いものは、評価配分を均等とします。(【例】年4回定期試験を実施した場合の各定期試験の評価配分は、特に記載の無いものは、25%ずつになります。)

環境都市工学通論 1年生

第1週

環境都市工学の枠組みについて説明する。

第2週

環境都市工学科卒業後の進路について説明する。

第3～15週

これから環境都市工学科で学習していく以下の主な各テーマの概要を説明し、課題についてインターネットなどを使って調べ、理解を深める。

- ・ 橋梁
- ・ 河川
- ・ 地盤
- ・ 建設材料
- ・ 都市計画
- ・ 環境問題